

令和2年度瀬戸内市商工会景況調査報告

1. 調査の内容

- (1) 調査対象企業 20社
- (2) 調査回数 4回(四半期ごと)
- (3) 調査の内容 業況(DI)、経営上の問題、設備投資、業種別動向

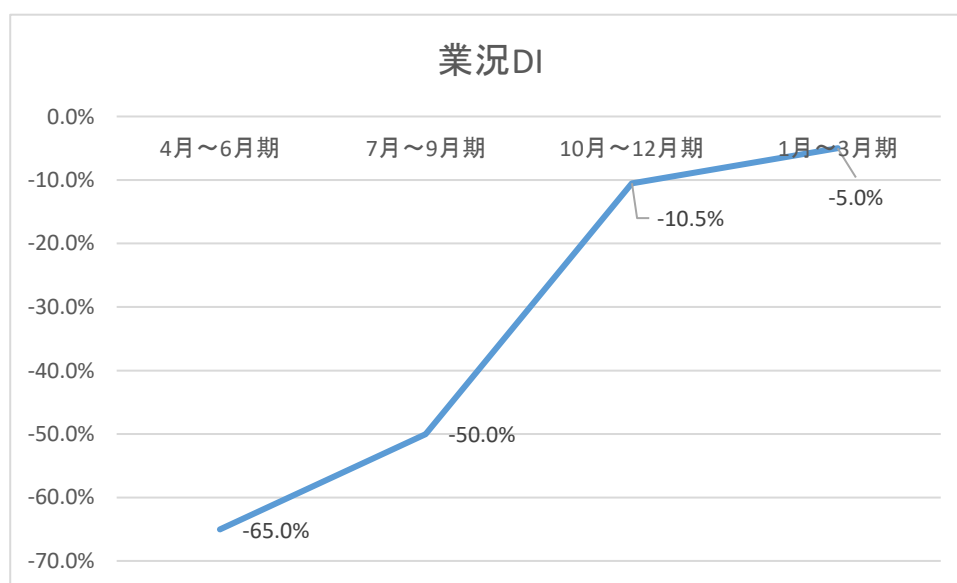
DI：景況の動向を示す指標。「良いと判断した企業の回答割合－悪いと判断した企業の回答割合」で計算しています。

2. 業況調査の結果

(1) 業況DI

業況DI：業況が「良い」と判断した企業から「悪い」と判断した回答割合を差し引いた値としています。

令和2年4月～6月期に大きく悪化し、その後改善が見られるものの、依然としてマイナス水準にあります。



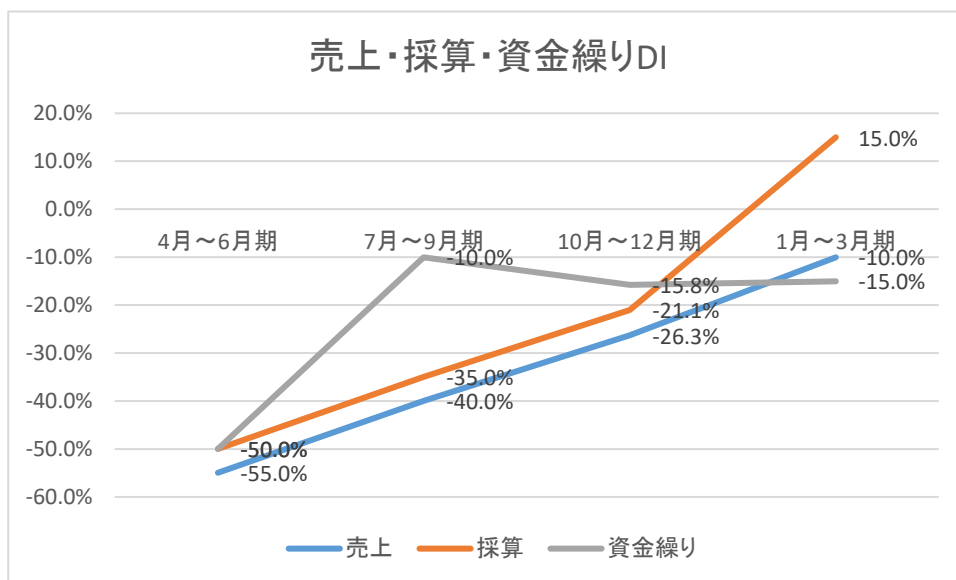
(2) 売上・採算・資金繰りDI

売上DI：「増加」と判断した企業の回答割合から「減少」と判断した企業の回答割合を差し引いた値としています。

採算DI：「好転」と判断した企業の回答割合から「悪化」と判断した企業の回答割合を差し引いた値としています。

資金繰りDI：「好転」と判断した企業の回答割合から「悪化」と判断した企業の回答割合を差し引いた値としています。

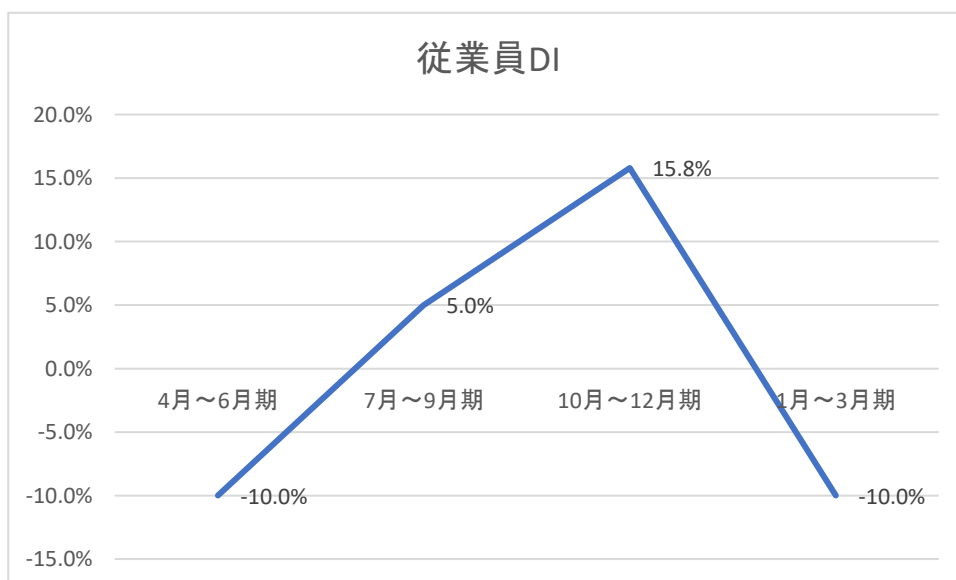
令和2年4月～6月期に大きく悪化し、その後改善が見られるものの、売上・資金繰りは依然としてマイナス水準にあります。特に資金繰りDIについては令和2年10月～12月期から再び悪化しています。



(3) 従業員DI

従業員DI:「増加」と判断した企業の回答割合から「減少」と判断した企業の回答割合を差し引いた値としています。

令和2年4月～6月期に悪化し、その後は一時期改善したものの再びマイナス水準にあります。



3. 経営上の問題

「店舗施設の狭隘・老朽化」、「利用者ニーズの変化への対応」の問題が多くなっています。直近では特に「利用者ニーズの変化への対応」が高まっています。

	2020年4月～6月期			
	1位	2位	3位	計
01: 大企業の進出による競争の激化	0	0	0	0
02: 新規参入者の増加	0	1	0	1
03: 利用者ニーズの変化への対応	3	1	1	5
04: 店舗施設の狭隘・老朽化	3	3	1	7
05: 人件費の増加	0	0	0	0
06: 人件費以外の経費の増加	0	0	0	0
07: 利用料金の低下・上昇難	0	2	0	2
08: 材料等仕入単価の上昇	0	1	1	2
09: 金利負担の増加	1	1	2	4
10: 事業資金の借入難	0	1	1	2
11: 従業員の確保難	0	2	0	2
12: 熟練技術者の確保難	2	0	0	2
13: 需要の停滞	2	1	1	4
14: その他	1	0	1	2

	2021年1月～3月期			
	1位	2位	3位	計
01: 大企業の進出による競争の激化	1	0	0	1
02: 新規参入者の増加	1	0	0	1
03: 利用者ニーズの変化への対応	7	2	1	10
04: 店舗施設の狭隘・老朽化	3	0	1	4
05: 人件費の増加	0	1	0	1
06: 人件費以外の経費の増加	1	2	1	4
07: 利用料金の低下・上昇難	0	2	0	2
08: 材料等仕入単価の上昇	0	0	4	4
09: 金利負担の増加	0	0	0	0
10: 事業資金の借入難	0	1	2	3
11: 従業員の確保難	0	2	0	2
12: 熟練技術者の確保難	1	2	0	3
13: 需要の停滞	1	1	1	3
14: その他	0	0	2	2

4. 設備投資の動向

実施では「車両・運搬具」、計画では「サービス設備」への投資意欲が高くなっています。第一四半期に比べ「車両・運搬具」の回答が減少していることから、設備投資が進んだと推測されます。

	2020年4月～6月期	
	実施	計画
1:土地	2	1
2:建物	2	2
3:サービス設備	1	7
4:車両・運搬具	4	4
5:付帯施設	0	0
6:OA機器	0	0
7:福利厚生施設	0	0
8:その他	0	1

	2021年1月～3月期	
	実施	計画
1:土地	0	1
2:建物	1	3
3:サービス設備	4	3
4:車両・運搬具	2	1
5:付帯施設	1	0
6:OA機器	2	1
7:福利厚生施設	0	0
8:その他	0	0

5. 業種別動向

(1) 製造業

■取引件数

取引件数が「増加」と判断した企業の回答割合から「減少」と判断した企業の回答割合を差し引いた値としています。

前年同期：2020年7月～9月期に大きく悪化し、2020年10月～12月以降は好転傾向がみられます。

前期：2020年7月～9月期に大きく悪化し、2020年10月～12月以降は好転傾向がみられます。

来期：2020年10月～12月以降は好転傾向がみられます。

■納期

「短期納期」（循環が早い）と判断した企業の回答割合から「長期納期」（循環が遅い）と判断した企業の回答割合から差し引いた値としています。

前年同期：一貫してプラス水準であり、特に2020年10月～12月は高水準です。

前期：一貫してプラス水準であり、特に2020年10月～12月は高水準です。

来期：2020年4月～6月は悪化しましたが、それ以降は回復傾向にあります。

	取引件数			納期		
	前年同期	前期	来期	前年同期	前期	来期
2020年4月～6月期	-20.0%	-40.0%	-20.0%	0.0%	0.0%	-20.0%
2020年7月～9月期	-60.0%	-60.0%	-20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
2020年10月～12月期	20.0%	40.0%	20.0%	40.0%	40.0%	20.0%
2021年1月～3月期	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%

(2) 建設業

■公共工事受注

公共工事の受注が「増加」と判断した企業の回答割合から「減少」と判断した企業の回答割合を差し引いた値としています。

前年同期：一貫してマイナス水準が続いています。

前期：2020年7月～9月期には回復傾向にありましたが、依然としてマイナス水準です。

来期：一貫してマイナス水準が続いています。

■民間工事受注

民間工事の受注が「増加」と判断した企業の回答割合から「減少」と判断した企業の回答割合を差し引いた値としています。

前年同期：2020年4月～6月に大きく悪化し、その後もマイナス水準が続いています。

前期：2020年4月～6月に大きく悪化し、その後回復傾向にあったものの、再びマイナス水準となっています。

来期：2020年4月～6月に大きく悪化し、その後回復傾向にあったものの、再びマイナス水準となっています。

	公共工事受注			民間工事受注		
	前年同期	前期	来期	前年同期	前期	来期
2020年4月～6月期	-25.0%	-75.0%	-25.0%	-66.7%	-100.0%	-100.0%
2020年7月～9月期	-25.0%	0.0%	-25.0%	-33.3%	0.0%	33.3%
2020年10月～12月期	-25.0%	-25.0%	-50.0%	-33.3%	-33.3%	-33.3%
2021年1月～3月期	-50.0%	-25.0%	-50.0%	-50.0%	-50.0%	-50.0%

(3) 小売業

■顧客流出

顧客流出が「減少」と判断した企業の回答割合から「増加」と判断した企業の回答割合を差し引いた値としています。

前年同期：2020年10月～12月から悪化に転じています。

前期：2020年10月～12月から悪化に転じています。

来期：マイナス水準が続いていましたが、2020年10月～12月に好転、その後悪化しています。

■ キャッシュレス決済

キャッシュレス決済を「導入」と判断した企業の回答割合から「廃止」と判断した企業の回答割合から差し引いた値としています。

前年同期：2020年4月～6月に大きく悪化（廃止意向）しましたが、その後は導入が高くなっています。

前期：2020年4月～6月に大きく悪化（廃止意向）しましたが、その後は導入が高くなっています。

来期：2020年4月～6月に大きく悪化（廃止意向）しましたが、その後は導入が高くなっています。

	顧客流出			キャッシュレス決済		
	前年同期	前期	来期	前年同期	前期	来期
2020年4月～6月期	0.0%	0.0%	-25.0%	-66.7%	-33.3%	-33.3%
2020年7月～9月期	0.0%	0.0%	-25.0%	50.0%	25.0%	25.0%
2020年10月～12月期	-25.0%	-25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%
2021年1月～3月期	-25.0%	-25.0%	-50.0%	25.0%	25.0%	25.0%

(4) サービス業

■ 市外利用者

市外利用者が「増加」と判断した企業の回答割合から「減少」と判断した企業の回答割合を差し引いた値としています。

前年同期：2020年4月～6月に大きく悪化しています。その後もマイナス水準が続いています。

前期：2020年4月～6月に大きく悪化し、2021年1月～3月期には回復傾向にあります。

来期：マイナス水準が続いており、2020年10月～12月に大きく悪化し、その後好転しています。

■ キャッシュレス決済

キャッシュレス決済を「導入」と判断した企業の回答割合から「廃止」と判断した企業の回答割合から差し引いた値としています。

前年同期：2020年7月～9月期以降プラス水準にあります。

前期：2020年4月～6月は悪化（廃止意向）しましたが、その後は導入以降が高くなっています。

来期：2020年7月～9月期以降プラス水準にあります。

	市外利用者			キャッシュレス決済		
	前年同期	前期	来期	前年同期	前期	来期
2020年4月～6月期	-42.9%	-42.9%	-14.3%	0.0%	-16.7%	0.0%
2020年7月～9月期	-14.3%	-14.3%	-14.3%	42.9%	42.9%	42.9%
2020年10月～12月期	-33.3%	-33.3%	-33.3%	60.0%	60.0%	40.0%
2021年1月～3月期	-28.6%	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%